

長崎市体験の森指定管理者候補者選定審査会  
審査報告書

令和元年 10 月

令和元年 10 月 25 日

長崎市長 田上 富久 様

長崎市体験の森指定管理者候補者選定審査会

会長 深見 聡



長崎市体験の森指定管理者候補者選定審査会  
における審査結果について（報告）

長崎市体験の森の指定管理者候補者の選定に係る申請内容の審査を行いましたので、審査結果について次のとおり報告します。

1 審査結果

第一順位 株式会社シンコー 長崎本社

第二順位 株式会社ファーストスター

第三順位 株式会社長南

2 選定審査会の構成

会 長 深見 聡 （国立大学法人長崎大学環境科学部）

職務代理者 松本 考功（九州北部税理士会長崎支部）

委 員 入江 哲明（長崎市レクリエーション協議会）

委 員 永野 司 （長崎市青少年育成連絡協議会）

委 員 馬場 宰 （公益社団法人長崎県緑化推進協会）

3 審査の方法

応募者から提出された申請書類に不備がないか、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを確認し、事業計画書等の内容について、面接により審査を行いました。

審査の結果、合計点数が最も高い応募者を第一順位として選定し、以下指定管理者として適当と思われる団体までの順位付けを行いました。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するため、団体名を伏せて実施しました。

#### 4 審査の経緯

回数	開催日	内容
第1回	令和元年7月19日	【全委員出席】 ・会長及び職務代理者の選出 ・指定管理者制度及び指定管理者候補者選定審査会の概要説明、募集要項等についての協議
第2回	令和元年9月30日	【全委員出席】 ・現地視察 ・面接審査方法についての協議
第3回	令和元年10月21日	【全委員出席】 ・審査方法等確認 ・面接審査、指定管理者候補者団体の選定

#### 5 申請団体（届出順）

- (1) 株式会社シンコー 長崎本社
- (2) 株式会社ファーストスター
- (3) 株式会社長南

#### 6 採点結果（委員5人中5人による採点結果は別紙のとおりです。）

##### (1) 第一順位 株式会社シンコー 長崎本社

現行の指定管理業務の実績やノウハウの蓄積があり、施設の設置目的を踏まえて創意工夫された事業の取組み内容が評価される。現状からの劇的な変化は期待できないものの、安定的な業務実施が可能である。

##### (2) 第二順位 株式会社ファーストスター

企業の強みを発揮し、安定した管理運営が可能だと評価される。また、施設の設置目的を理解し具体的な内容の提案も見受けられたが、森林及び林業についての理解を深める森林学習等の提案が外部講師招聘のみであり、もう一つ工夫がほしかった。

##### (3) 第三順位 株式会社長南

人員配置や緊急時の対応に優れており、管理運営について十分対応が可能であると評価される。しかし一方で事業計画において具体性が乏しく、事業内容に関しての独自性・新規性の視点到欠けることは否めない。

#### 7 審査会総評

第一順位者については、指定管理者の経験を生かした森林体験学習の実施などの運営体制という点において、安定感が評価された。第二、第三順位者においても、施設の特徴を理解し、それぞれの強みを活かした提案がなされていた。

(別紙) 採点結果

区分	評価項目			配点			採点 第一順位		採点 第二順位		採点 第三順位	
	大項目	中項目	詳細	各委員	全体	計	株式会社 シンコー 長崎本社	株式会社 ファースト スター	株式会社 ファースト スター	株式会社 ファースト スター	株式会社 長南	株式会社 長南
技術点	事業計画	施設の設置目的と計画	施設の効用を最大限に発揮し、森林及び林業についての理解並びに自然愛護に対する意識の高揚に資するという施設の設置目的が達成されるか	8	40	120	30	94	26	86	18	64
		サービスの向上	施設の利用者の増加や利便性を高めるための提案であるか	8	40		34		32		24	
		創意工夫	自然体験学習や自主事業に関する提案並びにその他施設の効用を高める事業の提案に創意工夫が見られるか	4	20		15		14		11	
		評価と改善	事業の評価・改善体制があるか	4	20		15		14		11	
	基本事項	基本方針	当該施設の管理運営業務について、施設の設置目的等に合った基本方針・理念を持っているか	4	20	60	16	44	14	40	12	39
		平等利用の確保	施設の利用に関し、公平性を確保する考え方と方策が適切であるか	4	20		13		13		13	
		個人情報保護	施設の利用者の個人情報の保護に関する措置は適切か	4	20		15		13		14	
	管理運営体制	人員配置	職員配置は、当該施設の業務を行うのに適切か、また管理組織と施設配置職員の連絡体制については適切か	8	40	100	26	66	28	61	30	71
		収支計画・施設管理	当該施設の業務に係る収支予算書・管理に関する基本的な事項は適切であるか	8	40		26		20		26	
		緊急時の対応	緊急時における、連絡体制等危機管理体制は適切か、また、事故防止対策の考え方と取組みについては適切か	4	20		14		13		15	
技術点 計				56	280		204	187	174			
価格点	価格	経費	経費は適正か ※上限の範囲内において、一定の基準額までは経費の削減努力を評価しますが、その基準額を下回る場合はサービス水準の低下が懸念されることから、評価が下がります。	24	120		95	110	100			
合 計				80	400		299	297	274			